



目次 CONTENTS

追悼	7
池田 克紀 東京学芸大学教授	
●特別講演	
歩きたくなる街	9
陣内 秀信 法政大学デザイン工学部	
●特別講演	
歩育の効用と普及	17
松田 隆 NPO法人未来副理事長・まつだ小児科医院院長・鳥取県中部医師会副会長・日本体育協会スポーツドクター 日本医師会健康スポーツ医・JWAノルディック・ウォーク公認指導員・推進委員会学術委員	
●特別講演	
目的に応じたノルディックウォーキング手法の確立	27
松谷 之義 医療法人松徳会 松谷病院・日本ノルディックウォーク推進委員会・日本ノルディックウォーキング研究会 中谷 敏昭 天理大学体育学部・日本ノルディックウォーク推進委員会・日本ノルディックウォーキング研究会	
●シンポジウム—江東区12週間ウォーキングの20年—	
江東区12週間ウォーキングの20年	33
秋山 邦彦 江東区健康スポーツ公社理事長	
●シンポジウム—江東区12週間ウォーキングの20年—	
自主グループ活動ウォーキングクラブ GNP	41
村田太一郎 ウォーキングクラブ GNP 会長	
●歩く旅の時代を先駆けたウォーキングイベント—長距離ウォークの現場から—	
歩く旅の時代の復活へ！—JWAの長距離ウォークの軌跡—	45
木谷 道宣 (社)日本ウォーキング協会副会長	
●歩く旅の時代を先駆けたウォーキングイベント—長距離ウォークの現場から—	
第3次東海自然歩道ウォーク隊 1,658km 踏破への道	51
池田 義温 第3次東海自然歩道ウォーク隊隊長 音田 陽一、山田 博史 第3次東海自然歩道ウォーク隊副隊長	
●歩く旅の時代を先駆けたウォーキングイベント—長距離ウォークの現場から—	
幻の古道・東山道千キロビックウォーク—第9回伊能ウォーク番外編—	57
福田千恵子 JWA:日本ウォーキング協会 東山道ウォーク実行委員長	
●歩く旅の時代を先駆けたウォーキングイベント—長距離ウォークの現場から—	
21世紀の朝鮮通信使 第2次ウォークを終えて	63
遠藤 靖夫 「21世紀の朝鮮通信使 友情ウォークの会」事務局長	

●歩く旅の時代を先駆けたウォーキングイベントー長距離ウォークの現場からー	69
江戸参府ビッグウォーク 2009	
北山 雅治 江戸参府ビッグウォーク 2009 実行委員会・日本ウォーキング協会	
●トレイル紹介	
熊野古道の紹介 ー熊野古道の魅力と健康効果ー	73
木下 藤寿 (財) 和歌山健康センター・熊野健康村熊野で健康ラボ	
●トレイル紹介	
パシフィック・クロス・トレイル紹介	79
日色 健人 船橋市議会議員	
●研究発表	
園路における歩行環境の好みに関する調査	85
佐藤 邦弘 日本ウォーキング協会・歩行文化研究所	
日色 健人 船橋市議会議員	
●研究発表	
四万キロを歩いて得たもの	89
大西 三郎 社団法人日本ウォーキング協会会員・石川県ウォーキング協会会員・小松ウォーキング協会会員	
●研究発表	
地球一周4万キロ完歩者の生活と意見 ーアンケート55名の回答書からー	93
川上 清 茨城県ウォーキング協会	
●研究発表	
健康をプロデュースするウォーキングの実践的研究	99
碓氷 正和 日本ウォーキング協会・栃木県ウォーキング協会	
●研究発表	
H. D. ソローのウォーキング思想とその環境認識	103
伊藤 太一 筑波大学大学院生命環境科学研究科	
●研究発表	
早宮小学校での「歩育」を含むスポーツ教育推進活動及び効果	107
横井 邦夫 日本ウォーキング協会・全国ラジオ体操連盟・練功18法会	
●研究発表	
大阪発『歩育』・21世紀の新たなレクリエーションの 畠中 一、植木 隆光、佐藤 幹郎、井上 欣宏	113
中島 紀明、下山隆士郎、大橋 隆太、戸川 雄一 大阪府レクリエーション 吉村 久枝、村田 昌子	プロジェクトチーム

●研究発表

- 園児、小学生、中学生の通学方法と歩くことへの意識調査** —————— 119
富田 寿人 静岡理工科大学総合情報学部

●研究発表

- 運動習慣化に対する歩数記録の実用性と有効性の検討** —————— 129
坂手 誠治 国立短期大学
寄本 明 滋賀県立大学
分木ひとみ 滋賀医療技術専門学校

●研究発表

- 甲州市方式（ライフスタイル・ウォーキングと
塩山式手ばかりの併用）による生活習慣病の改善**
—1年後の経過観察の検討— —————— 135

雨宮久美子、井上 愛子、今橋 美穂、新井 孝子、金井 美紀
徳良 裕子、櫻田 和香、山本 千夏、小泉今日子、上田ちはる
三枝真由美、生原 真理、磯谷 多恵、森 なおみ
泉 嗣彦
多和田眞人
鈴木 孝太、山縣然太朗

甲州市福祉保健部健康増進課

ウォーキング医科学研究所

塩山市民病院

山梨大学大学院医学工学総合研究部社会医学講座

●研究発表

- 女子学生の身体活動量と栄養素摂取量** 一平成19年度看護系大学入学生における調査結果 —————— 141
糸井 亜弥 神戸女子大学健康福祉学部健康スポーツ栄養学科
木村みさか 京都府立医科大学大学院保健看護研究科

●研究発表

- 大学、行政およびNPO法人の連携で実施したウォーキングイベントについて**
—長田区および明石市の歩こう会事業の取り組み— —————— 151

柳本 有二 神戸常盤大学
秋山 直視 (株)ザ・ビッグスポーツ
伊藤 宏之 NPO法人うえるねすコア21
竹内三津子 長田区役所
中村 忠司 神戸常盤大学法人局

●研究発表

- ウォーキングイベント参加者におけるウォーキング実施状況
及びウォーキング行動に関する意識について** —————— 161
波多野義郎 東京学芸大学

- 研究発表
中高年者のウォーキング時における熱中症予防のための水分摂取基準 167
寄本 明、南 和広 滋賀県立大学
新矢 博美、中井 誠一 京都女子大学
芳田 哲也 京都工芸繊維大学
- 研究発表
心臓病を有する高齢者のヘルスプロモーションに対する歩行能力の影響 173
下村 雅昭 京都女子大学家政学部生活福祉学科
浜崎 博、長澤 吉則 京都薬科大学健康科学分野
中川 久恵 京都大学医学部循環病態学講座
- 研究発表
ウォーキング専用靴下の効果について いろいろな意見、医学的な効果 177
南場 芳文 島根県理学療法士会 フィットネス＆スポーツリハビリ研究会・松江総合医療専門学校 理学療法士科
三代 隆司 島根県・松江市ウォーキング協会
安達 瞳 松江市健康まちづくり課
岡田 静
- 研究発表
運動時生体負担に低圧低酸素環境が及ぼす影響 181
南 和広、寄本 明 滋賀県立大学
樺村 修生 東京農業大学
- 研究発表
スローテンポによる昇段・降段が下肢の筋活動におよぼす影響 187
西島 吉典 大阪教育大学
加藤 達雄 常磐会学園大学
吉澤 正尹 福井大学
宮下 充正 東京大学名誉教授
- 研究発表
ウォーキングスタイルの違いが生理的機能に及ぼす影響 193
島崎あかね 東京農業大学大学院農学研究科環境共生学専攻・上田女子短期大学幼児教育学科
樺村 修生 東京農業大学大学院農学研究科環境共生学専攻
- 研究発表
身体活動促進を目的とした大学生向け情報冊子の作成と効果 201
片山 祐実、赤木 達規、杉本 圭、中島 孝寛、村木 昇人 早稲田大学スポーツ科学部
李 恩兒、中村 好男 早稲田大学スポーツ科学学術院

●研究発表

- 六甲山夏期登山時におけるピークフロー値、
動脈血酸素飽和度 (S_pO_2) の変化についての一考察 —————— 209
高木 祐介 広島大学大学院
杉田 峻介 神戸大学大学院
尾澤 良平 CODE 海外災害援助市民センター

●研究発表

- 大学生の身体活動・運動ステージと歩数との関連 —————— 213
岡崎 勘造 兵庫教育大学大学院
鈴木 久雄 岡山大学スポーツ教育センター
伊藤 武彦、高橋 香代 岡山大学大学院教育学研究科

●研究発表

- 「イベントウォーカー」から「習慣的ウォーカー」へ —————— 221
李 恩兒、岡 浩一朗、中村 好男 早稲田大学スポーツ科学学術院
原田 和弘 早稲田大学大学院スポーツ科学研究科・日本学術振興会

●研究発表

- ウォーキングに興味・関心のある
30～40歳代成人のウォーキング行動の特徴 —————— 225
小椋 一也 東京医学柔整専門学校
原田 和弘 日本学術振興会・早稲田大学大学院スポーツ科学研究科
柴田 愛、石井 香織、中村 好男、岡 浩一朗 早稲田大学スポーツ科学学術院

●特別寄稿

- 第11回IVVオリンピアード開催までの経緯と成果 —————— 235
宮下 充正 第11回IVVオリンピアード組織委員会会長・日本市民スポーツ連盟会長